

平成19年3月8日

交通政策審議会

第23回港湾分科会

資料4

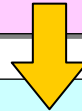
東京港港湾計画 一部変更



港湾計画変更の概要（内貿ユニットロード埠頭）

<背景>

ORORO船による国内海上輸送の拠点港である東京港にて、船舶の大型化に的確に対応していくことが求められている。



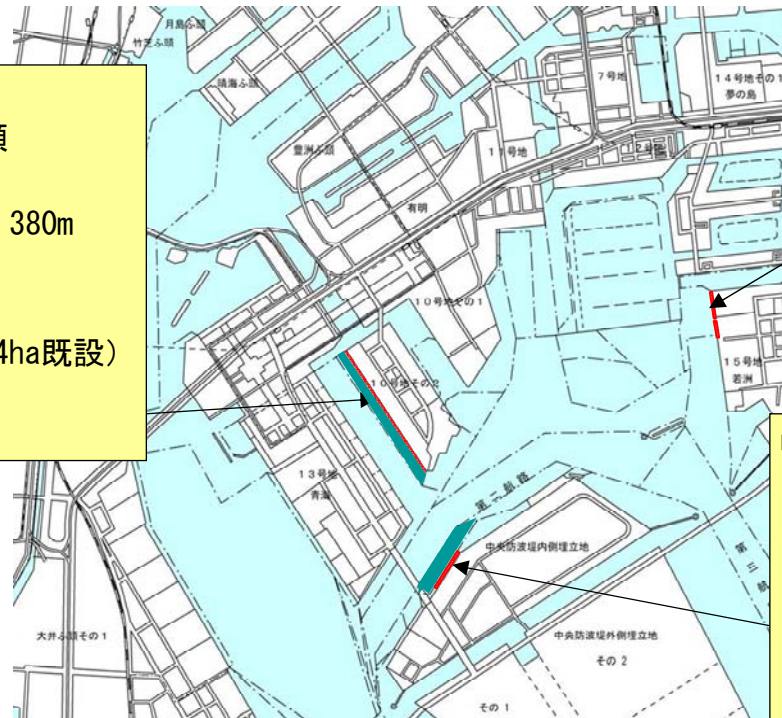
<対応>

○今後、整備・再編を行っていく「10号地その2」「15号地」及び「中央防波堤内側」の内貿ユニットロード埠頭について、水深を8.5mから9mに変更。

中部地区

（10号地その2）内貿埠頭

- ・岸壁(8.5m→9m) 6B 1,380m
(うち耐震920m)
- ・埠頭用地25ha (うち24ha既設)
- ・泊地(8.5m→9m) 17ha



東部地区

（15号地）内貿埠頭

- ・岸壁(8.5m→9m) 2B 430m→440m
(うち耐震190m→220m)
- ・埠頭用地13ha (既設)
- ・泊地 9m (既設)

中央防波堤地区

（中央防波堤内側）内貿埠頭

- ・岸壁(8.5m→9m) 2B 460m
(耐震)
- ・埠頭用地12ha→13ha (うち11ha既設)
- ・泊地(8.5m→9m) 14ha